

ごあいさつ

公益社団法人 広島交響楽協会
会長 *Koji Ikeda* 池田 晃治



平素より広島交響楽団の活動にご理解とご支援を賜り、心より御礼申し上げます。

2025年は、広島にとって被爆80周年という大きな節目の年でした。当団も「Piece of Peace」をテーマに全力で平和の発信に取り組み、数多くの記念公演や特別事業を開催することができました。これらが無事に実現できましたのは、地元自治体をはじめ、関係各位、そして多くの市民・支援者の皆様のご尽力と温かいご協力の賜物です。この場をお借りし、心より感謝申し上げます。

さて、2026年度広響が掲げるテーマは「STORIES(ストーリーズ)」です。プログラムをご覧いただくと定番の「英雄」や「田園」の他にも「人魚姫」や「火の鳥」から「宇宙戦艦ヤマト」まで標題の付いた作品が多く目につきます。これらは、作曲者が作品に「物語」や「情景」などの具体的なイメージをタイトルとして付した曲で、「標題音楽」と呼ばれ多くのファンに親しまれています。そんな名曲をアルミンク音楽監督が厳選し、広響の新たな歴史と物語を紡いでいくという意図が込められており、シーズンを通してお愉しみいただけると確信しております。

また、アメリカのカーティス音楽院に最年少10歳で合格し、2025年3月にベルリン・フィルハーモニー管弦楽団の定期演奏会にアジア人最年少ソリストとしてデビューを果たしたヴァイオリニストHIMARIさんをはじめ、素晴らしい才能・実力を有した指揮者・ソリストとの共演にもご注目ください。

2026年度は「地域と共に歩むオーケストラ」として、さらなる飛躍を目指してまいります。広島という地に根ざし、県内外の自治体・教育機関・文化団体との連携を一層深め、クラシック音楽をより身近に感じていただける活動を推進いたします。

広島に生まれたオーケストラとして、平和への祈りと希望を音に託す使命を胸に、これからも真摯に音楽と向き合ってまいります。

今後とも、広島交響楽団への変わらぬご支援とご声援を賜りますよう、心よりお願い申し上げます。

公益社団法人 広島交響楽協会
理事長 *Masao Seno* 妹尾 雅雄



被爆80年である2025年度のプログラム「Piece of Peace」では世界的にも著名な指揮者・ソリストを迎、例年を大きく上回る意欲的な取り組みを行いました。これを無事に終えることができたのはひとえに、お客さま、ご支援いただいた皆さま、関係者の皆さまのおかげであり、深く感謝申し上げます。

振り返りますと、2023年度は創立60周年・下野竜也音楽総監督退任、2024年度はクリスティアン・アルミンク音楽監督就任、そして昨年度は被爆80年と三年間続けて大きな節目となる年を過ごしてきました。

また、昨年は広響にとってかけがえのない秋山和慶終身名誉指揮者がお亡くなりになるという悲しい出来事もありました。

このような経験を積み、また、その経験を乗り越え、一段と成長した広響として2026年度は「STORIES」をテーマにクリスティアン・アルミンク音楽監督とともに皆さまの心に残る音楽をお届けしたいと思います。

コロナ明け以降非常に厳しい経営環境が続くとともに、足元でも楽観はできない状況ではありますが、私たちは時代の変化や様々な出来事がある中で地域の皆さまのご支援により楽団を維持し、皆さまに交響楽という宝物をお届けしてきました。これからも楽団を維持・発展させていくことが現在楽団に所属している私たちの大切な使命であると考えています。

今後とも引き続き皆さまのご支援とご鞭撻を賜りますよう、よろしくお願い申し上げます。

広島交響楽団の友人の皆様へ

音楽監督2年目のシーズンが、まもなく幕を閉じようとしています。それと共に、皆さんと広響を待ち受けているこの先の未来について、予告する時期となりました。

来る2026/27年シーズンのシン・ディスカバリー・シリーズでは、2027年に没後200年を迎えるベートーヴェンを取り上げます。「楽聖」の功績を振り返り、今後2シーズンで彼の交響曲全9曲を演奏するツイクルスをスタートすることにしました。交響曲と組み合わせるのは、ベートーヴェンの生地であり、私の故郷でもあるオーストリアのウィーンに在住する、あるいはこの街にゆかりのある現代作曲家による作品です。皆さん、どうか現代音楽を怖がらないでください。私が選んだ情緒豊かで情熱的な現代曲は、私の心に響いたように、皆さん的心にも響くはずです。

来シーズンのメイン・テーマは「STORIES」です。広響の仲間と私が、『人魚姫』『ドン・ファン』『プルチネッラ』『シェエラザード』をはじめとする世界各地の様々なストーリーを、音で綴ります。

とっておきのサプライズもご用意しました。ヴィクトリア・ムローヴァ、エディクソン・ルイス、小曾根真、ラインホルト・フリードリヒら、世界トップ・クラスのソリストたちを広響に招き、共演します。

広響にも沢山のストーリーが詰まった豊かな歴史があり、皆さんと共に音楽がもたらす感動を分かち合えることを楽しみにしています。広響チーム一同、大きな喜びと熱意を胸に来シーズンを迎えます。私たちの情熱と愛に満ちたコンサートに、ぜひお越しください。

皆様のご多幸を祈りつつ、

広島交響楽団 音楽監督
クリスティアン・アルミンク

Dear Friends of HSO,

Soon we will wrap up my second season as Music Director of Hiroshima Symphony Orchestra and it is time to give a preview of what the near future holds for you and your wonderful orchestra, the HSO.

In the new upcoming season 2026/27, the Discovery Series will feature the 200th anniversary of Beethoven's death. To commemorate this musical giant, we will start a cycle of performing all of his nine symphonies within the next two seasons. These programs will be paired in the season 2026/27 with modern compositions by contemporary composers, who live in or are strongly connected with Beethoven's residence town Vienna, Austria, which is also my home city. Don't be afraid of modern music. I have chosen modern pieces which are very emotionally passionate and will speak to your heart as they do to mine.

The main theme of the upcoming season will be "STORIES". The musicians of HSO and I will tell you tales from around the world like the "Little Mermaid", "Don Juan", "Pulcinella", "Scheherazade" and many more.

Let us surprise you. We also have invited world class soloists to play together with HSO like Viktoria Mullova, Edicson Luiz, Makoto Ozone, Reinhold Friedrich and many others.

HSO also has a rich history of stories and we look forward to sharing the wonders of music with you in the future. The HSO team and I are looking forward to the next season with great joy and enthusiasm and hope that you will join us at our concerts full of passion and love.

Best wishes, yours,
HSO Music Director
Christian Arming

PROFILE

クリスティアン・アルミンク Christian Arming

ウィーン生まれ。レオポルト・ハーガーや小澤征爾のもとで研鑽を積み、ボストン響や新日本フィルにデビュー。ヤナーチェク・フィルの首席指揮者、ルツェルン歌劇場およびルツェルン響の音楽監督などを経て、2003~13年に新日本フィル、2011~19年にベルギー王立エリージュ・フィルの音楽監督として活躍。2017年から広島交響楽団の首席客演指揮者を務め、2024年に同団の音楽監督に就任した。これまでにチェコ・フィル、ドレスデン・シュターツカペレ、フランクフルト放送響、ウィーン響、ザルツブルク・モーツアルテウム管、トゥールーズ・キャピトル国立管、スイス・ロマンド管、ボストン響、シンシナティ響、N響などに招かれ、オペラではフランクフルトやストラスбурの歌劇場、新日本フィルなどで『ドン・ジョヴァンニ』『サロメ』『ホフマン物語』『フィレンツェの悲劇』などを指揮している。2019年に小澤征爾音楽塾オペラ・プロジェクトで小澤征爾と共に『カルメン』全4公演、2024年に東京二期会オペラ『コジ・ファン・トウッテ』全6公演を指揮し、岡山公演では広響と共に演奏した。レコードデビューも数多く、ヤナーチェク・フィルとのヤナーチェク・シーベルト作品、新日本フィルとのブームスムス/交響曲第1番、マーラー/交響曲第3番および第5番、リエージュ・フィルとのフランク/交響曲ニ短調などで高い評価を得ている。2025年4月には、広響音楽監督就任披露公演で取り上げた『ドン・ジョヴァンニ』『サロメ』『アルブス交響曲』のライヴ録音をリリースした。

4



© Naruyasu Nabeshima

S	M	T	W	T	F	S
1	2	3	4			
5	6	7	8	9	10	11
12	13	14	15	16	17	18
19	20	21	22	23	24	25
26	27	28	29	30		

■ 4/12 音楽の花束「春」
■ 4/18 第460回定期演奏会
■ 4/19 オーケストラ福山定期 Vol.13
■ 4/26 第29回廿日市定期演奏会

5

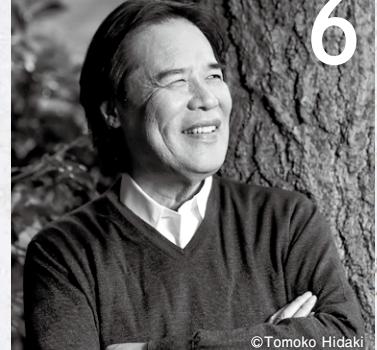


© Tomoko Hidaki

S	M	T	W	T	F	S
			1	2		
3	4	5	6	7	8	9
10	11	12	13	14	15	16
17	18	19	20	21	22	23
24	25	26	27	28	29	30

■ 5/17 第461回定期演奏会
■ 5/29 特別定期演奏会

6



© Shumpei Ohsugi

S	M	T	W	T	F	S
			1	2	3	4
7	8	9	10	11	12	13
14	15	16	17	18	19	20
21	22	23	24	25	26	27
28	29	30				

■ 6/5 シン・ディスカバリー・シリーズ1
■ 6/20 第462回定期演奏会

10



© Niels Ackermann

S	M	T	W	T	F	S
			1	2	3	
4	5	6	7	8	9	10
11	12	13	14	15	16	17
18	19	20	21	22	23	24
25	26	27	28	29	30	31

■ 10/23 第465回定期演奏会
■ 10/31 音楽の花束「秋」

11



© Benjamin Ealovega

S	M	T	W	T	F	S
			1	2	3	4
8	9	10	11	12	13	14
15	16	17	18	19	20	21
22	23	24	25	26	27	28
29	30					

■ 11/8 第7回東広島定期演奏会
■ 11/14 第466回定期演奏会
■ 11/21 第33回島根定期演奏会
■ 11/28 シン・ディスカバリー・シリーズ3

12



© T.Tairadate

S	M	T	W	T	F	S
			1	2	3	4
6	7	8	9	10	11	12
13	14	15	16	17	18	19
20	21	22	23	24	25	26
27	28	29	30	31		

■ 12/27 ドラゴンクエストコンサート

7



© Felix Broede

S	M	T	W	T	F	S
			1	2	3	4
5	6	7	8	9	10	11
12	13	14	15	16	17	18
19	20	21	22	23	24	25
26	27	28	29	30	31	

■ 7/5 第463回定期演奏会
■ 7/26 第36回呉定期演奏会

8



© Marco Borggreve

S	M	T	W	T	F	S
			1			
2	3	4	5	6	7	8
9	10	11	12	13	14	15
16	17	18	19	20	21	22
23	24	25	26	27	28	29

■ 8/6 「平和のタベ」コンサート

9



© Shumpei Ohsugi

S	M	T	W	T	F	S
			1	2	3	4
6	7	8	9	10	11	12
13	14	15	16	17	18	19
20	21	22	23	24	25	26
27	28	29	30			

■ 9/11 第464回定期演奏会
■ 9/25 シン・ディスカバリー・シリーズ2

1



2027.1

S	M	T	W	T	F	S
			1	2		
3	4	5	6	7	8	9
10	11	12	13	14	15	16
17	18	19	20	21	22	23
24	25	26	27	28	29	30

■ 1/23 第467回定期演奏会
■ 1/24 オーケストラ福山定期 Vol.17
■ 1/30 シン・ディスカバリー・シリーズ4

2



© Kei Osada

S	M	T	W	T	F	S
			1	2	3	4
7	8	9	10	11	12	13
14	15	16	17	18	19	20
21	22	23	24	25	26	27
28						

■ 2/6 音楽の花束「冬」
■ 2/20 第468回定期演奏会

3



© Tomoko Hidaki

S	M	T	W	T	F	S
			1	2	3	4
7	8	9	10	11	12	13
14	15	16	17	18	19	20
21	22	23	24	25	26	27
28	29	30	31			

■ 3/6 第469回定期演奏会
■ 3/7 オーケストラ福山定期 Vol.18